

# 弓張美季 & アンソニー ヒューイット 2023

Piano Duo Recital



# 4.16 日

開演 14:00 [開場 13:30]  
料金 一般 2,000円  
高校生以下 1,000円 [全席自由]  
(当日500円増)

*Miki Yumihari  
& Anthony Hewitt*

## 【Program】

F. ショパン：ピアノ協奏曲 第一番 ホ短調 作品 11 二楽章  
F. ショパン：ピアノ協奏曲 第二番 ヘ短調 作品 21 二楽章  
ジョージ・ガーシュイン＝P. グレインジャー  
歌劇「ポーギーとベス」幻想曲 他

チケット前売開始

2月4日 土

## 【プレイガイド】

ギフトショップ清水 (0795-32-2978)  
ブックショップM (0795-32-3606)  
細田書店 (0795-32-0073)  
ヨシダ楽器 (0795-22-2322)  
西村書店西脇店 (0795-23-3350)  
おしゃれの店しんみせ (0795-28-2215)

## 多可町文化会館 ベルディーホール

兵庫県多可郡多可町中区中村町135 電話 0795-32-1300

※購入・予約いただいたチケットのキャンセル・変更はできません

※未就学のお子様のお入場はご遠慮ください

※車イス席をご希望される方は事務所までお申し出ください

※新型コロナウイルス感染症対策のため公演を変更する場合がございます

【新型コロナウイルス感染予防対策にご協力をお願いします】

※ご来場の際は必ず不織布マスク着用をお願いします

※会場入口にて手指の消毒、検温を実施します

※37.5℃以上の発熱がある方はご入場いただけません

※発熱、倦怠感、せき、のどの痛み等、体調不良が認められる場合は来場をお控えください

※入退場時等には、ソーシャルディスタンスを保つようにご配慮ください

※チケットのご購入・ご来場時にお名前・ご連絡先等を確認いたします



Photo: Sonja Tobias

## 弓張美季 プロフィール

神戸に生まれる。幼少期に過ごしたドイツを皮切りに、数々の国に移り住み、多様な芸術や文化に直接触れながら才能を培ってきた。自由奔放な中にも妥協を許さないこだわりと豊かなファンタジーに満ちた演奏は跡切れることなく聴く人々を魅了してきた。

9歳から滞在したドイツでは「スタインウェイコンクール」「ドイツ青少年コンクール」などで1位、2位の入賞を果たし、演奏はドイツ全土に放送される。その後、故ユーディ・メニューインがイギリスで創設したメニューイン音楽院へ入学。彼の生き方、哲学に直接触れながら芸術との絆を深める。故ヴラド・ペルルミュテール、故ピーター・ノリスからは強烈な音楽的影響を受ける。ロイヤルアルバートホール、サウスバンクセンターなどでソロ、室内楽を演奏。17歳でニューヨークへ渡り、ジュリアード音楽院でジョセフ・カリックスタイン、ジェイコブ・ラタイナーに師事。マネス音楽院修士課程、および同プロフェッショナルコースを修了。1988年アーティストインターナショナル主催のカーネギーホールでのリサイタルが最優秀新人賞に選ばれ、再びカーネギーホールでリサイタルを開催。日本人ピアニストとして初めて、ロシア国立エルミタージュ劇場においてエルミタージュ室内管弦楽団と共演。これを機にロシアに移りサンクトペテルブルク音楽院にて学ぶ。故

サウリウス・ソンドツキス指揮でサンクトペテルブルク・フィルハーモニーホールでのロシアデビューを果たす。その後ウィーンに拠点を移し、ザルツブルグ音楽祭に関連してミラベル宮殿でソロ、及び室内楽を演奏。2006年のロシアをテーマにしたシュレスヴィヒ・ホルシュタイン音楽祭（北ドイツ）では全曲ロシアのプログラムを披露し好評を博す。2010年のショパン・イヤーにはシンフォニア・ヴァルソヴィアとショパンの協奏曲1番を共演。その他、カメラータ・ハンブルグ、クラシックフィルハーモニー・ハンブルグ、ベルリン・ドイツ交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団と共演。CDリリースはカメラータ・トーキョーからシューマンの「ファンタジー」、ハルモニア・ムンディからシューマンの協奏曲（ベルリン・ドイツ交響楽団）、続いて同レーベルのショパンのソロCDがレコード芸術で特選盤に選ばれる。2019年ハルモニア・ムンディから「展覧会の絵」をリリース。現在ベルリンを中心に活動を続けている。



## アンソニー ヒューイト プロフィール

「たぐいまれなる才能を授かったアーティスト」グラモフォン誌

イギリスで最も才能のあるピアニストとして名を成しており、ワシントンDCでの栄誉あるウィリアム・カペル国際ピアノコンクール優勝以来20年に渡り、アメリカのナショナル交響楽団、イギリス室内管弦楽団、ロイヤルフィルハーモニー管弦楽団との共演を含む多彩な活動を展開。ロンドンのロイヤル・フェスティバルホール、バーミンガムのシンフォニーホールにて演奏。ウィグモアホールでは1998年のデビュー以来8回のリサイタルを開催。室内楽メンバーとしてロンドンのキングス・プレイス及びカドガンホール、マンチェスターのブリッジウォーターホール、エディンバラのウシャーホールに出演。

熱心な室内楽奏者で、名誉あるパーク・ハウス賞を受賞したディメンションピアニトリオの一員である。

ユーディ・メニューイン音楽学校でサイモン・ニコール氏、セタ・タニャル氏に師事。17歳でフィラデルフィアのカーチス音楽学校にレオン・フレッシュャー氏とクラウド・フランク氏の弟子として受け入れられる。

彼の一番の「偉業」ともいべき事柄は2012年にランズ・エンドからジョン・オ・グローツまで（イギリス縦断）1900キロを自転車で移動して各地で毎夜コンサートを開催、13,000ポンドの寄付金を集めたこと。音楽界からは非常に多くの尊敬と驚きを集めた。

## 使用ピアノについて

### NEW YORK STEINWAY Art-Vintage®

本公演では日本ピアノサービス株式会社（神戸）が所有する2台のニューヨーク製ビンテージ・スタインウェイを使用します。

きらびやかで、太くゆったりと響く豊かな音色を特色とする、創業家スタインウェイの設計思想をはっきりと表現できる良き時代の作品です。

創業昭和5年。スタインウェイの取扱いでは国内屈指の歴史を有する同社のリビルトにより、現代へと受け継がれた芸術品の音色をお楽しみください。



(使用予定ピアノ)